

Lektion 1

文法のポイント

● 2格の用法

直前の名詞をうけて「～の…」というのがドイツ語の〔2格〕です。

● 序数とその用法

「…番目の」という数詞を〔序数〕といいます。「…番目の～」という意味から明らかなように、序数だけで用いられることはほとんどなく、あとに名詞をとめない、-e、-enなどの〔形容詞の語尾〕をつけて用いられます。〔形容詞の語尾変化〕については第3課で勉強します。

● 年号の読み方

年号は〔～百…〕を単位に表現しますので、1900年代はすべて〔neunzehnhundert〕で始まります。しかし、2000年代は〔zweitausend〕で始まりますので、注意しましょう。

表現のポイント

● ものと〔所有関係〕の表現

Das ist das Foto meiner Mutter.というように、「～の…」という2格の表現を中心に勉強します。初級Iで習った〔日常的な品物〕と〔人間〕をもう一度思い出してください。

● 〔日付〕と〔予定〕〔体験〕の話

- ① 大学の学事日程などを教材に、いろいろな行事などの説明をする練習を行います。
- ② 友達と春休みの体験を話したり、先生に春休みにしたことを説明したりする練習を行います。こちらは〔過去の話〕なので、〔現在完了形+序数の日付表現〕の組み合わせがポイントとなります。